

身近なことから

実践してみませんか

「CO₂ダイエット宣言」に参加を

最近では環境問題について、テレビや新聞、雑誌などで毎日のように目にします。地球温暖化からゴミ問題まで、わたしたちの生活と密接に関係しているものばかり。こうした問題の取り組みとして、今年七月、本市は「CO₂ダイエット宣言」をしました。今回はその趣旨や内容について、環境課で話をお聞きしました（担当は市民編集委員・中島、三輪）。問い合わせは環境課 890 6292へ。

環境都市宣言 から一年たって

自然豊かで美しい郷土を守る
つと、平成十二年三月、本市では環境基本条例を制定。この条

例をさらに分かりやすく、市を挙げた取り組みとして進めるため、十六年七月に「環境都市宣言」をしました。
そして、この宣言から一年がたち、また、地球規模での二酸化炭素排出量削減を目指す「京都議定書」が今年一月に発効し

たことなどを受けて、「CO₂ダイエット宣言」をしました。市として、この宣言をし、市民全体での取り組みを推進していくのは、全国でも初の事例ということですが。

CO₂ダイエット とは何でしょうか

七月十五日号の「広報まえばし」と一緒に、「CO₂ダイエット宣言」のチラシが各家庭へ届けられました。これは、裏面の宣言項目に丸印を付け、宣言に参加を申し込むものです。
また、このチラシは各学校や幼稚園、保育所へも配られます



配布されたチラシ

た。
各家庭や職場、学校や保育所に参加すると、二十人単位で苗木が受け取れます。手軽な省エネを実践することで、金銭負担を抑えながら二酸化炭素の排出を減らすとともに、木を育てることで、二酸化炭素を吸収させ

るといつ、両方の効果を目的としています。

なぜ削減が 必要なのでしょうか

ガソリンや石油、石炭などの化石燃料は、燃やすとたくさん二酸化炭素を出します。これが地球温暖化を進め、気温の上昇や集中豪雨・台風被害の原因になっているのです。

しかし、自動車や家電製品はわたしたちの生活に欠かせないので、石油や電気を使わない暮らしは現実には不可能でしょう。でも、無制限に使っていけば、エネルギー資源が底をつくとともに、地球温暖化で食料不足や人間の健康被害などが、ますます深刻になってしまつたのです。

環境やエネルギーという言葉は、スケールが大きすぎて身近に感じられないかもしれません。しかし、わたしたちの子どもや孫たちの世代へ、温暖化で環境の悪化した地球を引き継いでよいのでしょうか。少しでも改善させて、住みよい地球環境の中でわたしたちの次世代が暮らしやすいように、一人ひとりがもう一度自分の毎日をよく考えてみるのが大切。この宣言がそのきっかけづくりになるのではないのでしょうか。